

BEETHOVEN ZYKLUS
スタンプラリー開催

各公演当日、会場内にスタンプを設置します。全ての公演にご来場いただいたお客様を対象として、抽選で5組10名様に、2021年度iichiko総合文化センター主催のクラシック公演が聴ける入場引換券(1万円相当2枚)を進呈します。応募方法などは追ってご案内します。お楽しみに。

<p>第1番 8/10(祝) 14:00開演 iichikoグランシアタ ジュニアオーケストラ</p> <p>STAMP HERE</p>	<p>第2番 12/13(日) 開演時間未定 おおいた第九を歌う会</p> <p>STAMP HERE</p>	<p>第3番 11/8(日) 14:00開演 大分交響楽団</p> <p>STAMP HERE</p>
<p>第4番 6/21(日) 14:00開演 別府市民フィルハーモニア 管弦楽団</p> <p>STAMP HERE</p>	<p>第5番 10/17(土) 18:00開演 大分チェンバーオーケストラ</p> <p>STAMP HERE</p>	<p>第6番 11/28(土) 19:00開演 室内楽おおいた〜grand〜</p> <p>STAMP HERE</p>
<p>第7番 12/7(月) 19:00開演 ドイツ・カンマーフィル ハーモニー管弦楽団</p> <p>STAMP HERE</p>	<p>第8番 10/17(土) 14:00開演 大分県立 芸術緑丘高等学校</p> <p>STAMP HERE</p>	<p>第9番 12/13(日) 開演時間未定 おおいた第九を歌う会</p> <p>STAMP HERE</p>

お問合せ：iichiko総合文化センター 企画普及課 Tel.097-533-4004



iichiko総合文化センターと大分県立美術館 (OPAM) を中心に、大分県の芸術・文化を多くの皆さまに楽しんでもらうメンバーシップです。ご入会いただくと、メンバーステージごとにさまざまな特典が受けられます。

【有料会員の特典一例】

iichiko総合文化センター 先行予約 / チケット割引	大分県立美術館 鑑賞割引
共通：駐車券進呈 / 限定イベントご案内	

【年会費】

KOTOBUKI	TAKASAGO	UME	MEJIRO
10,000円	5,000円	2,500円	無料

※メンバー期間は入会日または更新日から1年を経過した日の属する月の末日までです。

お問合せ

iichiko 総合文化センター [公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団] 〒870-0029 大分市高砂町2-33

iichiko総合文化センター 検索

備考 ●演奏中および楽章間の客席への入退場は制限させていただく場合がございます。●公演の内容等は、やむを得ない事情により変更になる場合があります。●一度購入されたチケットの払い戻し・交換等はできません。●車いす席は、直接主催者にお申し込みください。

📄📄 チケットのインターネット購入について
iichiko総合文化センター主催公演について、インターネットでのチケット購入が可能です。指定席公演は席種・座席指定ができます。
▶ <http://www.emo.or.jp/>

交通のご案内

- JR大分駅から徒歩約15分
- 大分自動車道・大分ICから車にて約7分
- 大分空港から特急バス「エアライナー」にて大分駅まで約60分
- 駐車場・屋内地下2階約300台 (8:00~23:00)



BEETHOVEN ZYKLUS
ベートーヴェン
を知りぬ



ベートーヴェン
生誕
250年

大分ベートーヴェン・プロジェクト2020

2020年はベートーヴェン生誕250年のアニバーサリーイヤー。大分県内のオーケストラ関係団体が協働し、年間を通じてベートーヴェンの交響曲第1番から第9番までの全曲を演奏するプロジェクトを開催します。12月には特別団体として、ベートーヴェンの交響曲演奏において世界最高の評価を得ている「ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団(パヴァー・ヤルヴィ指揮)」を招聘します。全公演ご来場いただいたお客さま全員に、お得な特典もご用意いたします。どうぞご期待ください。



第1番

8/10(祝) 14:00開演
iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ

指揮: 梅田俊明
場所: iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ
曲目: 交響曲第1番ハ長調 ほか
料金: [全席自由] 一般1,000円、高校生以下500円

プロフィール
次代を担う子どもたちが、オーケストラのレッスンを通じて真のアンサンブル精神を学び、豊かな感性を磨くとともに本格的なホール付きオーケストラへ育っていくこと、さらに地元大分の音楽シーンの活性化を目指し、2009年4月に結成。大分県立芸術文化短期大学を中心とした地元講師陣のほか、特別講師として九州交響楽団等から演奏家を迎え、毎春の定期演奏会を中心に活動の幅を広げている。



第2番

第9番

12/13(日) 開演時間未定
おおいた第九を歌う会

管弦楽: 九州交響楽団
指揮: 現田茂夫
場所: iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ
曲目: 交響曲第2番ニ長調、第9番ニ短調
料金: [指定席] 7,000円、[自由席] 4,000円

プロフィール
おおいた第九を歌う会は、1977年設立。2017年に「NPO法人おおいた第九を歌う会」として発展的に改組し、現在に至る。毎年末に著名指揮者、九州唯一のプロオーケストラである九州交響楽団、プロの独唱者とともに第九演奏会を演奏して44年目を迎える市民合唱団である。メンバーは、学生から80代まで、素人から大学や高校で声楽を教えている人まで多彩。各パート指導には県立芸術文化短期大学音楽科教員その他の優秀な指導者による練習を積んでおり、全国に多数ある同様の団体の中でも、高いレベルにあると評価を得ている。



第4番

6/21(日) 14:00開演

別府市民フィルハーモニア管弦楽団

指揮: 後藤龍伸
ピアノ: 渡邊智道
場所: 別府ビーコンプラザ フィルハーモニアホール
曲目: 交響曲第4番変ロ長調 ほか
料金: [全席自由] 一般1,000円、高校生以下500円

プロフィール
別府市内で活躍する音楽家とこれを支援する県内外の音楽家により、1993年に「別府市民交響楽団」として結成。1995年には世界的ピアニスト、マルタ・アルゲリッチとも共演した。2003年6月には「10周年記念特別演奏会」でベートーヴェンの「第九(合唱付)」を演奏し、好評を得る。毎年2回開催する別府ビーコンプラザでの演奏会は、市民に親しまれる恒例行事となっている。市内の小・中学校でミニコンサートを行うなど音楽の普及活動にも力を入れている。2014年から毎年、別府市「音泉タウン音楽会」に出演。2016年4月より現名称に変更。

第8番

10/17(土) 14:00開演
大分県立芸術緑丘高等学校

指揮: 森口真司
場所: iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ
曲目: 交響曲第8番ヘ長調 ほか
料金: [全席自由] 無料(要整理券)

プロフィール
1948年(昭和23年)4月の学制改革により発足した「大分県立別府第二高等学校」を前身とする。当初より音楽・芸術の専門教育を目的に設立された。校舎は開校当初別府市にあったが、1980年(昭和55年)に現校地の大分市に移転。1965年(昭和40年)4月から2005年(平成17年)3月までの40年間は大分県立芸術文化短期大学の附属高校であった。2008年(平成20年)に創立60周年を迎えた。日本国内で美術科と音楽科のみの公立高校は、本校と東京都立総合芸術高等学校の2校のみである。



大分ベートーヴェン・プロジェクト 2020 PROGRAM

※詳細は、各公演のチラシやWEBサイトでご確認ください。

「チクルス」とは?

ある特定の作曲家の作品を、連続して演奏するコンサートのこと。



指揮: パーヴォ・ヤルヴィ
ヴァイオリン: 諏訪内晶子
場所: iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ
曲目: 交響曲第7番イ長調、ヴァイオリン協奏曲ニ長調
料金: [全席指定] GS席10,000円、S席8,000円、A席6,000円、B席4,000円、C席2,000円、U25割引半額(B・C席のみ)

プロフィール
ドイツ・カンマー・フィルは、プレーメンの音楽シーンには欠かせない存在となっている。毎年2つの定期公演シリーズと室内楽シリーズ、スペシャルコンサート、夏の野外音楽祭(Sommer in Lesmona)で演奏する他、1998年以降はプレーメン音楽祭でもクラウス・マリア・ブランダウアー等と音楽劇場公演に出演するなど、重要な役割を担っている。ドイツ・カンマー・フィルとヤルヴィの関心は、現在その大部分がベートーヴェンの交響曲に向けられ、このベートーヴェンへの強いこだわりが、熱烈な支持を集める源になった。このコンビによるコンサートでは、耳に馴染んだ名曲が常に生気と説得力に満ちた新しい形で提示される。彼らが始動させたベートーヴェンの交響曲全曲を演奏し最新の5.1 DSDテクノロジーを採用して録音を行う「ベートーヴェン・プロジェクト」は、2008年にボン・ベートーヴェン音楽祭の開幕コンサートで交響曲第9番(ベートーヴェン)を演奏するまで継続する。また、同プロジェクトによるCD第1作となった3番と8番はドイツの年間批評家賞を受賞した。

第7番

12/7(月) 19:00開演
ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団



第5番

10/17(土) 18:00開演
大分チェンバーオーケストラ

指揮: 新通英洋
場所: iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホール
曲目: 交響曲第5番ハ短調 ほか 料金: [全席自由] 1,000円

プロフィール
2008年に結成したオーケストラ。2009年のお披露目ニューイヤーコンサートを皮切りにこれまで14回の定期演奏会、3回の室内楽演奏会、4回のアンサンブルコンサートを主催。第九、未就学児童のためのコンサート、大分市ふるさとコンサートでの管弦楽伴奏などの依頼演奏、慰問演奏など精力的な活動を繰り広げている。中でも2011年にはロシアのポリショイバレエ団の指揮者やソロダンサーたちと創り上げた大分県民文化祭開幕行事バレエ「くるみ割り人形」全幕公演で好評を博し、世界的指揮者アレクセイ・ボゴラド(国際指揮者コンクール優勝)から「日本の大分という地で奇跡が起こった」と称賛された。これまで加藤完二、蔵野雅彦、寺岡清高、森口真司各氏らを指揮に招き音楽性を追求。編成・演出など伸縮自在で「融通の利くオーケストラ」として県内外から注目を浴びている。

第3番

11/8(日) 14:00開演
大分交響楽団

指揮: 森口真司
場所: iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ
曲目: 交響曲第3番変ホ長調 ほか
料金: [全席自由] 1,500円



プロフィール
大分県在住のアマチュア演奏家を中心としたオーケストラ。1963年設立。2013年に創立50周年記念演奏会を迎えた、全国のアマチュアオーケストラでも歴史の長いオーケストラの一つである。団員は10歳代から70歳代まで幅広く、年2回、大分市での演奏会を軸にし、県内各地における数多くの演奏会を通して地域に密着した活動を続けている。2008年、2014年には大分市の友好都市である中国武漢市において友好訪問演奏会(単独演奏会、武漢フィルハーモニーとの合同演奏会)を行い、国際文化交流に貢献した。これからも大分県の音楽文化向上のため、充実した活動を展開していく。

第6番

11/28(土) 19:00開演
室内楽おおいた~grand~

指揮: 森口真司
ピアノ: 宮添奈央子
場所: iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホール
曲目: 交響曲第6番ヘ長調、ピアノ協奏曲第5番変ホ長調
料金: [全席自由] 一般2,000円、高校生以下1,000円

プロフィール
大分県室内楽協会の流れを継承して発足した演奏団体。大分に新しい音楽の風を吹き込めるような演奏を目指して日々練習をしている。弦楽アンサンブルを中心に、ピアノ、フルート、クラリネットという幅広いジャンルを得意とし、常に挑戦する意識で演奏に向かっている。大分県内に欠かせない演奏団体になることが目標。